

徳島発の政策提言

# 「一億総活躍社会」

実現への**処方箋**

～日本の**新未来**を創造～



平成29年7月

 徳 島 県



## 【課題解決への方向性と処方箋】

### 方向性（処方箋）

EPAをはじめとするグローバル化に対応するためには、

- 安価な輸入製品の増加や製品価格の下落に対抗できる、木材の生産から流通・加工までの低コストな生産体制の構築による、総合的な体質強化を図り、国際競争力を高めることが重要である。
- 東京オリ・パラはもとより、EU向けの輸出に必要な合法証明の取得を進めるとともに、高品質な木製品を国内外へ積極的に販路拡大する必要がある。

### 低コスト生産体制の構築

### 林業プロジェクトの進化

### 攻めの需要拡大

#### 高性能林業機械



タワーヤーダ

ハーベスタ

#### 高密度な路網整備



#### 新用途・新商品開発



藍染フローリング

#### 海外での販路拡大



県産材展示場(台湾)

#### 加工流通施設



製材工場等

#### 地域に応じた林道、作業道等



#### 大都市での販路拡大



認証材(合法木材)等の展示

日EU・EPAへの対策に向けて

## 【徳島発の政策提言】

### 具体的内容

#### 提言① 低コスト生産体制の確立対策の拡充・強化

- ・ 輸入製品に対抗できる低コストな生産体制を確立し、需要拡大を図るため人材の育成、路網整備、高性能林業機械や流通加工施設の導入、新商品の開発支援など川上から川下までの一体的な対策を拡充・強化すること。

#### 提言② 攻めの需要拡大対策の強化

- ・ 「国産材住宅まるごと輸出」を推進するため、輸送経費や現地商談会・見本市出展等への支援を行うとともに、EU等への円滑な輸出の促進に向けて必要となる、合法証明に必要な森林認証（SGEC等）の取得・維持に対する支援策を創設すること。

### 将来像

EPAに打ち勝つ「林業の成長産業化」の実現による「地域経済の活性化」！

消費者庁が徳島へ!!

Welcome!

新次元の消費者行政を、  
徳島から全国に発信!

消費者行政  
新未来創造オフィス

平成29年度、徳島県庁へ

